


【AIRC Mail Magazine】

第523号(2025年3月10日発行)

***** (一財)旭川産業創造プラザ

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. インキュベートルーム・シェアオフィス 入居者募集中
2. 道北ビジネスプランコンテスト2024結果発表!
3. 道北あさひかわビズカフェ
4. 旭川食品産業支援センター開催セミナー

たんぱく質の重要性と健康～フレイル予防のための食からのアプローチ～

☆☆YouTubeで配信予定☆☆

5. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
6. 連載「HACCP導入、運用のコツ(82)」旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

7. ものづくり補助金第19次公募開始のお知らせ
8. 事業再構築補助金の第13回公募を開始しました
9. 酒類業振興支援事業費補助金 第2期公募
10. 3/12 山口達也さんを講師に 春期講演会を開催します!!
11. 「企業に求める産学連携ニーズ発表会」を開催します!
12. 産業雇用助成金(産業連携人材確保等支援コース等)
13. 中小企業省力化投資補助金(一般型)
14. 小規模事業者持続化補助金<一般型・通常枠>
15. 小規模事業者持続化補助金(創業型)
16. 『デザイン経営コンパス』を活用した

中小企業へのデザイン経営導入支援事業成果報告会のご案内

お米の価格高騰が止まりません。スーパーのお米売り場ではkgで4,000円近いものがほとんど。

2024年12月の店頭小売価格は前年同月比で約1.7倍という数字も出てきています。

食の多様化が進んでいるとはいえ、日本人の主食はやっぱりお米。

日本の食卓にかかせないお米が価格高騰で買いにくくなるなんておかしいですよ！

そして、特に悲しく、また腹が立って仕方がないのがオークションサイトでのお米の出品。

完全にお米が投機対象になってしまっています。

「お米を粗末にしてたら罰が当たるよ！」

米農家だった祖父母の言葉を出品者に聞かしてやりたい！（お：大の米好き）

1. インキュベートルーム・シェアオフィス 入居者募集中

一般財団法人旭川産業創造プラザ（施設名：旭川リサーチセンター）では、これから創業するあるいは創業間もない方、さらには新たな事業分野の開拓を図る方々のために、施設内にインキュベートルームを運営しております。

インキュベートルームとは、入居者が直面する様々な経営上の問題・課題に対しインキュベーション・マネジャーが解決に向けたお手伝いをします。また、必要に応じ法務・労務・技術の専門家を紹介します。

（当施設は、単なる賃貸施設ではありません。）

■インキュベートルーム現在の空室状況について

8号室 13.50m²

9a号室 18.70m²

○基本料 1m² 当り 1,650円/月（税込）

○共益費 1m² 当り 1,320円/月（税込）

■シェアオフィス募集状況について

専用ブース

フリーブース

○基本料金 専用ブース：23,760円、フリーブース：8,360円

○敷金 専用ブース：21,600円、フリーブース：7,600円

○オプション（月額・税込） 住所使用：2,750円

※郵便受の利用が可能になります。

※事業の信用力アップやプライバシー確保を望む方は、旭川リサーチセンターの住所をご利用ください。

ご利用開始に当たって、事業計画書及び面接による審査がございます。

詳細は下記までお問合せください。

TEL：0166-68-2820

FAX：0166-68-2828

E-mail arc-net(at)arc-net.or.jp

※(at)は@に置き換えてください。

2. 道北ビジネスプランコンテスト2024 結果発表

道北地域で新しいビジネスを目指す方々から応募のあったプランの中から、一次審査を勝ち抜いた方々が2月22日に最終審査プレゼンテーションを行い、審査の結果、最優秀賞他各賞並びに来場者・視聴者の方の投票による来場者賞が次のとおり決定しました！

ご来場くださった方々、ご視聴くださった方々、審査員の方々、ファイナリストの皆様、セミナー講師の大西様、田中様、関係機関の方々

誠にありがとうございました！

■日時 2025年2月22日13：30～17：30

・最優秀賞（副賞40万円）

題名：名寄和牛で地域発展！

氏名：Good More 好本 充徳 氏 / 地域：名寄市

・優秀賞（副賞20万円）

題名：軽バン（車中泊仕様）のレンタカー事業

氏名：(有)木村石油 木村 修太 氏 / 地域：稚内市

・旭川信金賞（副賞10万円）

題名：「どこでも、だれでも、いつでも」一公的保険外リハビリサービスー

氏名：高橋 佑弥 氏 / 地域：旭川市

・来場者賞（副賞3万円）

題名：名寄和牛で地域発展！

氏名：Good More 好本 充徳 氏 / 地域：名寄市

※各参加者の概要及び事業内容については↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/dbpc/>

■お問い合わせ

一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター

TEL：0166-73-9210

FAX：0166-68-2828

E-mail：dbpc(at)arc-net.or.jp

※アドレス中(at)は@に置き換えてください。

（道北ビジネスプランコンテストお問い合わせ専用）

3. 「道北あさひかわBizCafe」2/20（木）セミナー

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「道北あさひかわBizCafe」を開催します。

■日時 2024年2月20日（木）18:30から

■場所

デザインギャラリー（旭川市宮下通11丁目 蔵囲夢）

■セミナー

テーマ：経営者に必要な人材育成の考え方（人材育成）

講師： 株式会社ネクストステップ代表取締役 野村泰文 氏

■主催

(一財) 旭川産業創造プラザ

■申込入力フォーム

<https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴

※交流会、資料配布はございませんのでご了承願います。

■対象

- ・ 起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、
 起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定
 の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
- ・ 年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！（高校生、大学生も可）

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email bizcafe(at)arc-net.or.jp

※(at)は@に置き換えてください。

■2024年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/bizcafe/>

4. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

今月の食品試験予定日は

3月24、31日（月）です。。

<注意点>

1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。

公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。

2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品（加工食品）となります。

3、詳細は下記のHPをご覧ください。

商品開発支援-旭川食品産業支援センター

4、検査を希望される方は事前にご相談ください。

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）

T E L : (0166) 68-2824 F A X : (0166) 68-2828

E-mail : fosup@arc-net.or.jp

5. 旭川食品産業支援センター開催セミナー

たんぱく質の重要性と健康～フレイル予防のための食からのアプローチ～

☆☆YouTubeで配信予定☆☆

要介護状態の前段階である、フレイル（虚弱）やサルコペニア（筋力低下）。

予防のためのたんぱく質摂取が叫ばれ、その新商品が数多く見受けられますが、何をどれくらい、いつ摂れば良いのでしょうか？今一つ見えてこないのでは。

今回のセミナーでは、元つくば国際大学教授であり、管理栄養士としてのご経験も豊富な武部久美子先生を講師にお招きし、そもそも『フレイル』や『サルコペニア』って、どういう状態？といった基本的なことや、どのようにたんぱく質を摂れば良いのか、たんぱく質の『質』とは？など、今注目の『たんぱく質』をキーワードに解説していただきました。

■講師

元つくば国際大学教授 武部 久美子 氏 （医学博士・管理栄養士）

■参加費

無料

■チラシ

<https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2025/02/2月セミナーチラシYouTube.pdf>

■申込方法

チラシの申込欄に必要事項を記載の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

6. 連載「HACCP導入、運用のコツ(82)」旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

「イメージトレーニングと現場チェックでゾーニングして危害を分離する」

弁当製造などで時にみられる有害微生物の汚染は、原材料の汚れが、加工済みの食品に転移して食中毒事故を起こすものです。

忙しい加工場の中で人の動きが煩雑になってきれいな食品とまだきれいにしていない食材を触った手が触って汚染の移転が起こっていた例がありました。

限られた人員の中で多数の仕事をこなさねばならない日が出てくると通常時には考えられないコンタミネーションが、急増時には起こってしまいます。

大量発注をを想定して、原材料の量や、加工に要する時間、中間加工品をどこに置くのか、だれが何を担当するのか、など全体の動きをイメージして製造の行動チャートを書いてみましょう。

それをもって加工場へ行って、モノの流れをイメージしましょう。そして人の流れもイメージしましょう。

受注量をいくつか想定して、イメージと現場検査をしましょう。少人数のグループで想定ごっこしましょう。メンバーもどんどん変えて想定しましょう。HACCPのキーワードは想定です。

特にに中間加工品を置く場所のイメージは重要です。中間加工品を置いてしまうと、安全管理意識が飛んでしまうこともあります。

より分かりやすくするために場所にを分けて、はっきり分けて部屋を分けたり、色を変えた場所を設定するなどして、気持ちが飛んでも意識を持たせる加工場の仕組みを作ることも必要です。

製造量の多少の幅が広いのが食品製造の特徴です。イメージトレーニングと現場実証で、汚染の少ない現場を作っていくてください。

◇関係機関からのお知らせ◇

7. ものづくり補助金第19次公募開始のお知らせ

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金第19次の公募開始

公募期間：2025年2月14日（金）～4月25日（金）17:00（厳守）

A) 製品・サービス高付加価値化枠

革新的な新製品・新サービス開発の取組みに必要な設備・システム投資等を支援

補助上限額 従業員5人以下 750万円

6～20人 1,000万円

21～50人 1,500万円

50人超 2,000万円

補助率 中小企業1/2 小規模企業等 2/3

対象経費 機械装置・システム構築費（必須）、技術導入費、
専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、
原材料費、外注費、知的財産等関連経費

B) グローバル枠

海外事業を実施し、国内の生産性を高める取組みに必要な設備・システム投資等を支援

補助上限額 3,000万円

補助率は製品・サービス高付加価値化枠と同じ

対象経費 機械装置・システム構築費（必須）、技術導入費、
専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、
原材料費、外注費、知的財産等関連経費、

海外市場開拓に関する事業については旅費、通訳・翻訳費

広告宣伝・販売促進費

詳しくは事務局HPより公募要領を参照ください。

<https://portal.monodukuri-hojo.jp/about.html>

8. 事業再構築補助金の第13回公募を開始しました

経済産業省は、新分野展開や事業転換の取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に取り組む中小・中堅企業の新たな挑戦を支援します。

<事業再構築補助金（第13回公募）の概要>

○対象：事業再構築に取り組む、以下のいずれかの要件を満たす中堅・中小企業・小規模事業者等

- ・取り組む事業の市場規模が10%以上拡大する業種等に属していること
- ・市場規模が10%以上縮小する業種等に属していること
- ・グリーン分野の課題解決に資する取組を行うこと 等

※金融機関や認定支援機関等と事業計画を策定することが必要

○補助上限額・補助率

補助上限額：1,500万円～7,000万円、補助率：1/2～2/3（通常類型）

※上限額は従業員数による（20人以下 1,500万円、21～50人 3,000万円等）

※満たす要件によって、上限額及び補助率が異なる（大規模な賃上げなどに取り組む場合、上限額・補助率を引上げ）

○公募期間：2025年1月10日（金）～3月26日（水）

※採択発表は2025年6月下旬～7月上旬頃を予定

※本公募をもって事業再構築補助金の公募を終了

○詳細：詳しくは、以下のウェブサイトをご確認下さい。

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2025/250110kobo.html>

○チラシ

https://jigyousaikouchiku.go.jp/pdf/download/jigyo_saikoutiku013.pdf

○公募要領

<https://jigyousaikouchiku.go.jp/pdf/koubo.pdf>

9. 酒類業振興支援事業費補助金の第2期公募を開始

国税庁は、酒類業の経営改革・構造転換を図り、健全な発達を促進するため、酒類事業者による国内外の新市場開拓などの意欲的な取組を支援します。

<酒類業振興支援事業費補助金（新市場開拓支援枠）の概要>

○対象者：酒類事業者（酒類の販売業免許・製造免許を受けている者など）

○対象事業：商品の差別化・販売手法の多様化による新たなニーズの獲得、

ICT技術を活用した製造・流通の高度化・効率化

○補助額・補助率

補助額：50～500万円／件、補助率：1/2（小規模事業者は2/3）

○公募期間（第2期）：2025年2月28日（金）～4月24日（木）

※採択者決定は2025年6月中旬頃を予定

○詳細：詳しくは、以下のウェブサイトをご確認下さい。

<https://www.nta.go.jp/taxes/sake/boshujoho/hojojigyo.htm>

※新市場開拓支援枠のほか、海外展開の取組を支援する海外展開支援枠あり

10. 3/12 山口達也さんを講師に 春期講演会を開催します!!

元TOKIO 山口達也さんが語る『人生の光と影』

ゼロからの再出発

◆講師

山口 達也 氏

◆料金

無料

◆定員

先着500名

◆日時

令和7年3月12日（水）

午後1時45分～午後3時15分

◆場所

アートホテル旭川（3階ボールルーム）

◆申込方法

3月1日（金）まで申込書の必要事項をご記入の上、法人会事務局にFAXでご返送願います。

但し、定員になり次第締め切らせていただきます。

◆チラシ・申込書

<http://ash-ho.or.jp/wp-content/uploads/2025/02/R7.3.12-%E6%98%A5%E6%9C%9F%E8%AC%9B%E6%BC%94%E4%BC%9A%E6%A1%88%E5%86%85%E3%83%87%E3%83%BC%E3%82%BF%EF%BC%88%E7%A2%BA%E8%AA%8D%E6%B8%88%EF%BC%89.pdf>

◆問い合わせ

（公社）旭川中・東法人会事務局

旭川市常盤通1丁目旭川商工会議所1階

TEL （0166）29-3330

FAX （0166）29-3322

ホームページ <http://ash-ho.or.jp/>

11. 「企業に求める産学連携ニーズ発表会」を開催します！

北海道内の研究者と企業の産学連携推進による新規事業創出を目指し、

「企業に求める産学連携ニーズ発表会」を開催いたします。

研究の社会実装に向けては、事業化や製品化を目指す過程で企業の力が

必要になる場面があります。

本イベントでは、4名の研究者が具体的な連携ニーズを発表し、

研究者と企業を繋ぎます。

2025年度の補助金予告もありますので、ぜひご参加ください！

【日 時】2025年3月18日（火）17：00～18：15

【開催形式】オンライン（Zoom）

【参加費】無料

【概要】企業に求める産学連携ニーズ発表4件

補助金案内

【詳細】https://www.noastec.jp/news/seminar-event/post_4912.html

【参加申込】<https://forms.gle/DjXifENDeA5n7vae6>

【申込期限】3月14日（金）

【主催】ノーステック財団、札幌市

【お問合せ】（公財）北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）

研究開発支援部（担当：梶原・小原）

TEL：011-708-6392 E-mail：kenkyu@noastec.jp

12. 産業雇用助成金（産業連携人材確保等支援コース等）

経済社会の変化に対応するために新市場進出、事業・業種転換など事業再構築や設備投資による生産性向上に取り組もうとするとき、事業を推進する人材が必要になります。

厚生労働省では、こうした人材の確保・育成を支援するため、産業雇用安定助成金に「産業連携人材確保等支援コース」と「スキルアップ支援コース」を設けています。

◆産業連携人材確保等支援コース

事業再構築補助金、ものづくり補助金と連携し、事業再構築や生産性向上に取り組む企業等に、事業を推進するために新たに雇い入れる人材の賃金の一部を助成します。

○対象事業主

事業再小粒補助金（第12回、第13回公募「成長分野進出枠（通常類型）」）またはものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（17時以降公募）の交付決定を受けた、補助金事業計画書の申請前3か月間の生産性指標が前年同期に比べ10%以上減少している事業主

○雇用形態

無期雇用（フルタイム）

○対象経費

補助事業を推進するために新たに雇い入れた人材の賃金

○助成額等

中小企業：250万/人（125万円×2期）

中小企業以外：180万円/人（90万×2期）

（助成期間1年間、最大5人まで）

◆スキルアップ支援コース

従業員を在籍出向させて自社にはない実践での経験を通じて新たな知識や技能を習得させようとする企業等に、出向中の従業員の賃金の一部を助成します。

○対象事業主

スキルアップを目的に従業員を出向させる事業主

（出向から復帰した従業員の賃金を出向前より5%以上引き上げることが必要）

○雇用形態

在籍型出向

○対象経費

出向中の従業員の賃金

○助成額等

中小企業：2/3

中小企業以外：1/2

上限額：8,635円/1人1日あたり

（助成期間1年間、1事業所1,000万円まで）

【お問い合わせ先】

北海道労働局 職業安定部

職業対策課分室 産業雇用安定助成金担当

電話：011-788-2294

担当：福迫、相沢、大川

13. 中小企業省力化投資補助金（一般型）

中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、人手不足に悩む中小企業等が、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果があるデジタル技術等を活用した設備を導入するための事業費等の

経費の一部を補助することにより、省力化投資を促進します。

これにより、中小企業等の付加価値額や生産性向上を図り、賃上げにつなげることを目的とします。

◆補助対象者

中小企業者、小規模企業者・小規模事業者、特定事業者の一部、特定非営利活動法人、社会福祉法人

◆補助対象

個別現場の設備や事業内容に合わせた設備導入・システム構築

◆補助上限額

従業員数5人以下：750万円（1,000万円）

従業員数6～20人：1,500万円（2,000万円）

従業員数21～50人：3,000万円（4,000万円）

従業員数51～100人：5,000万円（6,500万円）

従業員数101人以上：8,000万円（1億円）

※大幅な賃上げを行う場合、（）内の値に補助上限額を引き上げ

◆補助率

○中小企業

補助金額が1,500万円まで：1/2（大幅な賃上げを行う場合2/3）

1,500万円を超える部分：1/3

○小規模企業者・小規模事業者、再生事業者

補助金額が1,500万円まで：2/3

1,500万円を超える部分：1/3

◆お問い合わせ

中小企業省力化投資補助事業 コールセンター

ナビダイヤル：0570-099-660

IP電話等からのお問い合わせ先：03-4335-7595

お問合せ時間：9:30～17:30／月曜～金曜（土・日・祝日除く）

14. 小規模事業者持続化補助金＜一般型・通常枠＞

地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けて自ら策定した経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援します。

◆事業目的

小規模事業者等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援

◆補助上限

50万円

◆補助率

2／3

◆第17回公募スケジュール

申請受付開始：2025年5月1日（木）

申請受付締切：2025年6月13日（金）

◆特例要件

インボイス特例：免税事業者のうちインボイス発行事業者の登録を受けた事業者

賃金引上げ特例：事業場内最低賃金を+50円以上とした事業者

◆対象経費

機械装置費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会出展費、旅費、新商品開発費、借料、委託・外注費

詳細は、下記ホームページを御覧ください。

商工会の管轄地域で事業を営まれている小規模事業者の方

URL : https://www.jizokukanb.com/jizokuka_r6h/

商工会議所の管轄地域で事業を営まれている小規模事業者の方

URL : <https://r6.jizokukahojokin.info/>

15. 小規模事業者持続化補助金（創業型）

地域の雇用や産業を支える創業後3年以内の小規模事業者の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援します。

◆事業目的

創業後3年以内の小規模事業者等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援

◆補助上限

200万円

（特例を活用した場合は最大250万円）

◆補助率

2 / 3

◆申請要件

産業競争力強化法に基づく「認定市区町村」または「認定市区町村」と連携した「認定連携創業支援等事業者」が実施した「特定創業支援等事業による支援」を受けた日および開業日（設立年月日）が公募締切時から起算して過去3か年の間であること。

◆特例要件

免税事業者のうちインボイス発行事業者の登録を受けた事業者は、一律に50万円の補助

上限上乗せを行います。

◆対象経費

機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費、旅費、新商品開発費、資料購入費、借料、設備処分費、委託・外注費

◆お問い合わせ窓口

補助金事務局の決定後、掲載します。

16. 『デザイン経営コンパス』を活用した

中小企業へのデザイン経営導入支援事業成果報告会のご案内

一般社団法人北海道デザインラボは、2024年経済産業省の補助事業として「デザイン経営コンパス」を活用した中小企業へのデザイン経営導入支援事業を実施しています。

「デザイン経営」は、企業の価値や競争力を高め企業体質の強化を図るために、経済産業省が提唱しているシステムです。

昨年9月よりスタートし、この地域で7社の事業所がADP（旭川デザインプロデューサー）の方々と共に「デザイン経営」に取り組みました。

その経過や成果を発表させていただく機会を計画しました。

今後自社においてもデザイン経営導入や知財活用などをお考えの事業主の皆さまや「デザイン経営とはどんなものなんだろう？」など少しでも興味がある方々の参考になりますような場になればと思い開催いたします。

今回は経済産業省からデザイン経営や知的財産についての専門家もお呼びしてお話を聞こうと思います。

お忙しい中とは存じますが、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。

◆日時

2025年3月12日（水）

開場14:30

開始15:00

終了17:30

◆会場

旭川デザインギャラリー

(旭川市宮下通11丁目)

大雪地ビール有料P有り

* 終了後に交流会を開催いたしますので、
こちらもぜひご参加ください。

◆報告会の流れ

○挨拶事業概要説明

○北海道経済産業局挨拶

○デザイン経営について

経済産業省特許庁審判部第12部門／デザイン経営PT 横山幸弘様

○参加事業者／ADP活動報告

○総括

◆チラシ

https://www.arc-net.or.jp/data/variousupport/250312hdl_houkoku

◆主催・お問い合わせ

北海道デザインラボ

電話番号：011-839-8157

メールアドレス：hello@keisukesatou.com

所在地：北海道札幌市北区北7条西4丁目1番地1トーカン札幌第一キャステール607

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。

<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820

Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★